

## 第4回 白杵市総合計画審議会 議事録

### 【概要】

日時	令和7年5月26日(月) 15:00～16:30
場所	白杵市役所 白杵庁舎 2階 全員協議会室
出席	<p>(審議会)</p> <p>吉村充功会長、内藤康弘委員、梅田徳男委員、小手川強二委員、疋田忠公委員、三重野猛志委員、道脇慎一郎委員、利光京子委員、吉良秀代委員、堀京子委員、竹村仁委員、神田寿恵委員、飯田雄二委員</p> <p>※欠席:平松愛子委員、廣戸英吉委員 <b>15名中13名出席</b></p> <p>(白杵市)</p> <p>西岡市長</p> <p>事務局:秘書・総合政策課</p> <p>望月秘書・総合政策課長、芦刈総括課長代理、狭間課長代理、板井、太田主任</p>

### 【議事録】

時 分	発言者	議 事
15 00	事務局	<p><b>1. 開会</b></p> <p>&lt;白杵市総合計画条例の規定により「半数以上」の出席を認めたため、本審議会の成立を確認&gt;</p>
15 00	会長	<p><b>2. 吉村会長挨拶</b></p> <p>改めまして皆様こんにちは。</p> <p>この白杵市総合計画審議会の会長を仰せつかっております日本文理大学の吉村でございます。</p> <p>本日も多くの皆様ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。これまで3回にわたる審議会で、この第3次白杵市総合計画について皆様方の立場や視点から、活発に、また非常に熱心にご議論いただきました。皆様方からの貴重なご意見やご提案により、計画の内容を充実させることができましたと感じております。</p> <p>本日はこれまでの議論を踏まえて作成された、最終的な第3次白杵市総合計画の素案を確認し、市長への答申を行う重要な会議となります。後程事務局より、前回の審議会以降に実施されましたパブリックコメント等の意見を踏まえた修正点についてご説明がございます。その説明を踏まえて、最終案について、皆様から、またご議論をいただきたいと思っております。</p> <p>白杵市の未来を左右する重要な計画となります。市民の皆様の期待にこたえる内容になっているか、最後まで慎重にご検討、ご審議をいただければと思います。</p> <p>それでは本日もどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
	事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまから議事に入りたいと思います。本会議は、会長が議長となり、議事を進行することとなっておりますので、吉村会長よりよろしくお願い申し上げます。</p>

15	02	会長	<p><b>3. 報告事項</b></p> <p>それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。</p> <p>「次第3報告事項」になります。「(1)前回の審議会でのご意見を踏まえた主な修正点の説明」から「(3)その他」まで、一括して事務局よりご説明をいただき、その後、経過報告の内容について、皆様から質疑を行います。</p> <p>では、事務局より経過報告について説明願います。</p>
		事務局	<p>&lt;資料1に基づき報告事項説明&gt;</p>
15	20	会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、報告の内容につきまして、何かご質問ご意見があればよろしくお願いたします。</p>
		委員	<p>1点だけ気になるところがあります。素案の63ページです。</p> <p>「遊休農地等の水田の畑地化」ですが、今、畑地化の推進をしていると、5haなどの条件があると思えますが、そのようなまとまった水田農地があるかなど、少し疑問があります。その部分を再度確認して、内容をご検討いただきたい。</p>
		事務局	<p>再度、担当課と協議いたします。</p>
		会長	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>私から1点だけいいですか。先ほど最後の74ページのところで、ふるさと教育の充実の文言追加ですが、⑦で追加した中の、1つ目のポツのところで最初に、「都会に出た人」と書かれていますが、これ都会でいいのかなと思いました。若者の多くは都会と思えますが、「市外」とした方が非常に広く意味を読み取れると思えますので、「都会」に限らず、市外なり、地元等を離れた人というような主旨に見直していただけるとよいかと思います。</p>
		事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>ご指摘のとおり修正いたします。</p>
		委員	<p>67ページの中段、◇現状と課題のところ、外国人技能実習生という項目があり、そこに「受入体制の整備が必要です。」とあります。勉強不足で申し訳ないですが、これに対し、行政の方がそのようなことを行っているのか、そういうことも含めての文章なのかということを確認させてください。</p> <p>現在では、それぞれの企業がそれぞれの企業努力で行っていると思います。それから行政の方から、ノウハウを含めて、住居等々のバックアップをしていただければよりスムーズにいくんじやないかと思っております。企業の規模によっても様々ですし、なかなか重要な問題ですけども、課題が多いと思いますので、行政の方からある程度アドバイスをしていただければ、良いと思います。別に文言を追加してほしいということではありませんがそういう発言があったということは共有いただきたいと思えます。</p>

		事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまの外国人技能実習生の受け入れ体制の整備についてのご意見ですが、現状、今すぐ動いているというものはありませんが、今後5年間を見据えたときに、外国人技能実習生を含む外国人の移動が今以上に多く出てくる見立ても踏まえて、この課題というのを入れさせていただきました。今後、この総合計画に基づいて、しっかりと技能実習生受け入れ体制に向けて整備を検討して参りたいというふうに考えております。また、業種や企業によってもかなり問題等が異なってくると思いますので、個々の企業の状況を伺いながら、市としてどこまで対応ができるのかというのを検討し、対応していきたいと思います。内部で共有させていただきます。</p>
15	30	会長	<p>その他、よろしいでしょうか。</p> <p>よろしいですね。ありがとうございます。</p> <p>では次に進めさせていただきます。</p> <p><b>4. 第3次白杵市総合計画(素案)の審議</b></p> <p>次に、「次第4第3次白杵市総合計画(素案)の審議」になります。事務局より説明願います。</p>
15	30	事務局	<p>&lt;資料2に基づき第3次白杵市総合計画(素案)について説明&gt;</p>
15	35	会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、この第3次白杵市総合計画の素案の内容につきまして、何かご質問、ご意見がありましたらよろしくお願いたします。この素案については、発言をするタイミングはこれが最後となります。</p>
		委員	<p>すいません。私かわからないという意味で、質問を含めてですが、64ページの⑤水産資源の回復に向けた取組強化というのがございますけど、このポツ1のところの、「水産多面的機能を発揮するための各種事後事業を活用し、水産業漁村の環境生態系保全などの活動を促進します。」と記載がありますが、ちょっと具体的なものが見えないので、内容の説明をお願いしますか。</p>
		事務局	<p>⑤の水産資源の回復に向けた取組強化というところで、水産の多面的機能を発揮するための各種事業というのが、国からの交付金などを活用した事業になります。それらを活用して、水産業や漁村の環境整備など、それらを含む生態系の保全などを行うということを、自治体だけでやるのではなく、国とも連携して実施をして取組を進めていくということを記載しております。</p> <p>以上です。</p>
		委員	<p>わかりましたありがとうございます。</p> <p>例えば漁村の環境整備ということであれば、何をさすのかということを説明した上で、漁村の環境整備というようなところの説明をしていただくとわかりやすくなるかと思います。</p>
		事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>担当課と再度検討させていただきます。</p>

	会長	<p>その他いかがでしょうか。  よろしいでしょうか。  ありがとうございます。</p> <p>では、先ほどのとこでの質問も含めて3つですかね。最初の畑地化の話と、教育のところの「都会」の表現と、今梅田委員からあった、水産資源の3つが、少し手が入る可能性があるということで、最終調整をいただくということでもいいですかね。</p>
	事務局	<p>こちらのいただいた3点と、1つ共有させていただく外国人技能実習生の意見につきましては、再度事務局で調整の上、会長と事務局との折衝にご一任をお願いできればというふうに考えておりますが、いかがでしょうか。</p>
	委員	(問題ない)
	事務局	<p>それでは、修正した内容を会長と共有させていただき、最後詰めさせていただきたいと思っております。</p>
15	40	<p>会長</p> <p>ありがとうございます。  責任を持って最後調整させていただきたいと思っております。</p> <p><b>5. 答申(案)の検討</b></p> <p>次に、「次第5答申(案)の検討」になります。私の方に答申(案)がありますので、読み上げさせていただきます。また、答申(案)につきましては、事前にお配りしていますので、ご覧ください。右上に資料3と記載があるものです。</p> <p>第3次白杵市総合計画について(答申)</p> <p>令和6年10月3日付けで、当審議会に諮問のあった「第3次白杵市総合計画(案)」について、本審議会において慎重に審議した結果、計画は概ね適切なものと認め、次のとおり答申する。</p> <p>なお、総合計画の策定及び展開にあたり、下記に留意すべき意見をまとめたので、これらの意見を十分に尊重いただき、まちの将来像として掲げた『次世代へ誇れるまち白杵～掬(むす)ぶ、つなぐ、そして創造する～』の実現に向けて最善を尽くされるよう要望する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会情勢の変化に合わせて  想定を上回るスピードで進む人口減少やデジタル技術の急速な進化、グローバル化の進展、環境問題の深刻化と自然災害の脅威などにより、市民の暮らしは大きく変化し、地域コミュニティのあり方も変容しつつある。そのため、第3次白杵市総合計画に掲げたまちづくりの推進にあたり、現状及び課題を明確にした上で、戦略的な施策を展開されるよう検討されたい。</li> <li>2. 持続可能な白杵の実現に向けて</li> </ol>

			<p>2005(平成17)年に旧白杵市と旧野津町が合併して誕生した新白杵市は20周年を迎えた。これまで20年間の取組を踏まえ、10年先、さらにその先を見据えた持続可能な白杵の実現に向け、本計画を着実に遂行されたい。</p> <p>3. 市民が幸せを実感できるまちをめざして 市民が「住みたい」「住み続けたい」「働きたい」と思えるまち、特に、子どもたちが「白杵が好き」「将来は『白杵に帰りたい』『白杵で生活したい』」と思える市民満足度の高いまちの実現に向け、市民が幸せを実感できる「市民が主役のまちづくり」を行うよう努められたい。</p> <p>以上の内容につきまして、何かご質問ご意見がありあればよろしくお願ひいたします。</p> <p>特にご質問等が無ければ、次に進めさせていただきます。</p> <p>皆様、ここまでのご審議ありがとうございます。 では、審議会として必要な審議がすべて終了しましたので、進行を事務局へお返しします。</p>
15	52	事務局	<p>吉村会長ありがとうございました。 それでは、ここで10分間休憩をとらせていただきたいと思います。 次は、15時00分から再開したいと思います。休憩といたします。</p>
15	52		<p><b>= 休憩 =</b></p>
16	05	事務局	<p><b>6. 答申</b></p> <p>それでは、再開いたします。 次第6答申です。白杵市総合計画審議会吉村会長より、西岡市長へ第3次白杵市総合計画の答申をお願いいたします。</p>
16	05	会長 市長	<p>&lt;答申(吉村会長から西岡市長へ)&gt;</p>
16	10	事務局	<p>ありがとうございました。 ここで、西岡市長より、皆様にご挨拶を申し上げます。</p>
16	10	市長	<p>白杵市長の西岡です。 本日は大変お忙しい中、第4回白杵市総合計画審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、今ほど、吉村会長から、答申という形で第3次白杵市総合計画をいただいたところでございますが、真剣に、この白杵市の先を見据えた議論をしていただき、そこにメッセージもしっかりと込めて答申をいただけたと思っております。4回にわたる審議をしていただき、このような形でまとめていただいたというのをしっかり承って、これからの市政に推進していく次第でございます。 白杵市は、ちょうど今年で野津町と合併して20年という節目のタイミングであり、第3次のこの計画がスタートするタイミングで、市長にさせていただいたのは本当にありがたいめぐり</p>

			<p>合わせだと思っているところでございます。</p> <p>先ほどの留意すべき点につきましても、まさにご指摘の通りのことをいただいたかなと思っております。すさまじく来る人口減少、デジタル化に対する対応、さらに、今まで築いてきたこの20年を、その次に向けてやっていくということも大事だと思っております。そして、この白杵に住む人が、ここに住みたい、働きたい、そして、外に出た人も帰ってきたい、このまちが本当に大好きだというようなことを言い合えるような、そういう白杵のまちづくりをしていきたいと思っております。メッセージに込めた「次世代へ誇れるまち白杵～掬(むす)ぶ、つなぐ、そして創造する～」は本当に大切な言葉だと思っております。掬(むす)ぶというのが、今、食文化創造都市のメッセージで作っているストーリーブックの方にもいつも使用しています。皆様に向けてメッセージを出していますが、お水を手ですくうということを表す「むすぶ」という言葉ですが、今ある白杵の大切なものを、しっかりと手ですくい、次につないでいく、それをつなぎ、さらに創造するということは、新しいものをしっかりと取り込んでいくということだと思っております。このメッセージを、未来に届けるよう、10年先、さらにその先を見据え、この総合計画をベースに施策を展開してまいり所存でございます。皆様方の思いを形にしていけるように頑張りますので、どうかよろしく願いいたします。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>
16	15	事務局	<p><b>8. 閉会</b></p> <p>&lt;望月課長より閉会の挨拶がなされた&gt;</p>
			<p><b>= 終了 =</b></p>